

## ○奨学生の声

令和4年度末に大学を卒業した奨学生の声を一部掲載します。

	卒業後の進路	奨学生の声
1	子育て・教育	私は母と子3人の母子家庭で育ち、家計に余裕がありません。そのため、アルバイト漬けの大学生生活を覚悟していましたが、奨学金をいただくことでお金の少しの余裕ができ、勉学に力を注ぐことができました。そして、夢であった子どもと関わる職業に就くこともできました。今後は、ご支援をいただいた皆様に恥じぬよう、立派な社会人となれるよう努力して参ります。
2	官公庁	4年間奨学金をいただき、誠にありがとうございました。 コロナ禍での学生生活でしたが、いただいた奨学金のおかげで勉学に専念することができ、夢だった警察官になることができました。ありがとうございました。
3	情報技術	大学4年間のご支援をいただきまして、誠に感謝しております。おかげさまで学業に集中して取り組むことができ、コロナ禍の制限はありましたが、友人たちとも楽しく過ごし、無事に卒業することができました。 卒業後は、社会人として自立できるよう、日々努力を忘れずに励んでいきます。
4	情報技術	家庭の経済状況から、学費を工面することが難しいなか、奨学金を利用することで無事に4年間にて専門分野を修めることができました。 学んだことが活かせる職種にも就くことができ、大変感謝しております。本当にありがとうございました。
5	医療	コロナ禍でリモート授業が多くなった際の機材購入や教科書購入に役立たせていただきました。とても有難かったです。あたたかいご支援ありがとうございました。
6	ブライダル	4年間、奨学金のご支援をいただきまして、誠にありがとうございました。ご支援をくださった全ての方に心よりお礼申し上げます。 おかげさまで、集中して勉学に励み、卒業することができました。これからは社会の立派な一員になれるよう精進して参ります。
7	コンサルタント	コロナ禍のためアルバイト先がなくなるなか、返済の心配のない奨学金は大変助かりました。 大学生活では、リモート授業など様々なことが変化しましたが、今何を為すべきか考える時間が増え、日々行動に移すことで、有意義な4年間となりました。心より感謝申し上げます。